

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和元年度第5回入間市環境審議会
開 催 日 時	令和元年10月16日(水) 午後3時00分開会・午後5時00分閉会
開 催 場 所	入間市市民活動センター 活動室1
議 長 氏 名	黒瀧 孝秀
出席委員(者)氏名	黒瀧 孝秀、川名 千鶴子、相葉 学、伊藤 雅道、加治 隆、 木内 勝司、高村 賢二、永井 健一、中村 巖、的場 龍太郎、 森 友和、森谷 秀一
欠席委員(者)氏名	犬塚 裕雅、斎藤 令子、篠塚 玲子
説明者の職氏名	環境課長 浅川 英雄 環境課主幹 中村 裕美子
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	委嘱式(公開) 1 開会 2 委嘱状の交付 3 市長あいさつ 4 委員紹介 5 事務局紹介 環境審議会(公開) 1 会長、副会長の選出 2 会長、副会長あいさつ 3 第三次入間市環境基本計画の策定について 4 その他 5 閉会
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	0名
配 布 資 料	・第三次入間市環境基本計画(案) ・令和元年度第4回入間市環境審議会 議事録 ・令和元年度版いるましの環境～第二次入間市環境基本計画環境 報告書～ ・第四次入間市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)
事務局職員職氏名	環境経済部長 長谷川 功、環境経済部次長 西澤 章 環境課長 浅川 英雄、環境課主幹 中村 裕美子 環境課副主幹 友野 明男
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

〔委嘱式〕

- 1 開会 進行：浅川課長
- 2 委嘱状の交付
- 3 田中市長あいさつ
- 4 委員紹介（自己紹介）
- 5 事務局紹介（長谷川環境経済部長からの紹介）

〔環境審議会〕

田中市長が会長、副会長の選出までの間、仮議長となり議事を進行。

- 1 会長、副会長の選出

会長、副会長は、入間市環境審議会条例の規定で、委員の互選により選出。

会長に黒瀧 孝秀氏、副会長に川名 千鶴子氏を選出した。

※全会一致

- 2 会長、副会長あいさつ（黒瀧会長、川名副会長）

黒瀧会長が議長となって、環境審議会を再開。

- 3 第三次入間市環境基本計画の策定について

説明：中村主幹

- 4 その他

次回の審議会の開催日について

説明：中村主幹

- 5 閉会

川名副会長

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
<p>議長(黒瀧会長)</p> <p>中村主幹</p>	<p>《議題3 第三次入間市環境基本計画の策定について》</p> <p>前回の審議会では、第2章についての説明があり、皆様にご意見をいただきました。今回は、第1章、第2章について、皆様の意見をもとに修正をいたしました。それでは、事務局より説明をお願いします。</p> <p>資料『第三次入間市環境基本計画(案)』は、前回の環境審議会での意見を反映したものです。</p> <p>《修正部分のみ、説明》</p> <p>〔資料 P3〕『1-1. 国内外の動向』の前に、導入文章を加えると理解しやすいという意見から、3行のリード文を追加した。</p> <p>〔資料 P4〕『④国内外の環境に関する動向』の年表が示す意味がわからないという意見から、【第2次計画期間中の国内外の環境に関する動向】と、見出しを追加。同じく、〔資料 P6〕も同様に【第2次計画期間中の入間市の環境に関する動向】と、見出しを追加した。</p> <p>〔資料 P18〕総合クリーンセンターと協議し、『①二酸化炭素排出量の削減』の文章を一部(2行目から)変更。また、グラフ『廃プラスチック焼却量』のメモリの始まりを3,000から0に変更した。</p> <p>〔資料 P20〕『3-1. 計画の目的』の前に、入間市環境基本計画についてのリード文を追加した。</p> <p>〔資料 P23〕『5-1. 基本方針』の各分野の基本方針の設定についての文章(3行目から)を追加した。</p> <p>前回資料の第1章の『6. 持続可能な開発目標(SDGs)への貢献』を、資料編の『7. 第三次計画に関連するSDGs』として、作成中。</p> <p>また、第2章の各基本方針に記載した『(4)貢献するSDGs』を削除した。</p> <p>以上</p>

発 言 者	発 言 内 容
<p>議長 木内委員</p>	<p>ただいまの説明について、皆様のご意見を伺いたいと思います。</p> <p>〔資料 P24～25〕基本方針2の基本施策『3 畑を守り、活かす』は、表現に違和感があると思います。他の基本施策は、保全や活用、推進などの表現です。同じようにならうなら『畑の保全、活用』ではないかと思います。</p> <p>基本方針4の基本施策の『1 きれいな空気 きれいな水』は、『1 きれいな空気 きれいな水の保全』とし、具体的取組の『①きれいな空気を守る』『②きれいな水質を守る』は、『①きれいな空気の保全』『②きれいな水質の保全』に変えたほうがよいと思います。</p> <p>基本方針5も他の方針とは表現が異なるので、文体を揃えたほうがよいと思います。</p>
議長	<p>ただいまの木内委員の〔資料 P24～25〕の表現に統一性がないとの意見について、皆様のご意見を伺いたいと思います。</p>
森委員	<p>基本方針2の具体的取組『①水辺の自然を守る』についても、同じような表現かなと思います。</p>
議長	<p>資料のままでよいとの意見はありますか。</p> <p>〈意見なし〉</p>
浅川課長	<p>ご指摘のとおりだと思いますので、統一した表現に変更したいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
議長	<p>事務局より統一した表現に変更するとありましたので、変更をお願いします。他にご意見はございますか。</p>
加治委員	<p>要望ですが、表紙の写真の花や建物が、何の花や建物かわからないので、説明を加えていただきたい。説明は表紙ではなく、表紙の裏側が白紙であれば、表紙の裏で構いません。</p>
木内委員	<p>加治委員の意見に追加ですが、計画書に市長のあいさつ文が加わると思うが、その中に写真の説明を加えると親切かなと思います。</p>
議長	<p>繰り返します。表紙の写真は入間市を代表するものなので、出来ればこ</p>

発 言 者	発 言 内 容
中村委員	<p>れが何を意味するのか教示していただきたいと言うことです。</p> <p>基本方針1と2の具体的取組に同じ『地産地消の促進』がある。基本方針2における『地産地消の促進』は理解できるが、なぜ基本方針1にもあるのかわからない。</p>
議長	<p>基本方針1における『地産地消の促進』は、地球温暖化対策における輸送トンキロ（輸送量）が小さくなることで、CO₂排出量の削減に繋がります。実行する内容は同じですが、2つの基本方針に掛かる取組みです。</p>
中村委員	<p>基本方針2の文面を読むと、なんとなくわかりますが、基本方針1には違和感があります。</p>
議長	<p>中村委員の意見について、皆様のご意見を伺いたいと思います。</p>
永井委員	<p>地球温暖化やCO₂排出量の削減に関することを言っているのであれば、私はこのままでよいと思います。</p>
木内委員	<p>〔資料 P32〕『②地産地消の促進』に「輸送や生産に必要なエネルギー消費を削減することに貢献します。」とあるが、〔資料 P33〕『評価指標と目標』にある地産地消の促進の指標が、農産物直売会の実施回数と給食における地場農産物の使用月数では、すわりが悪いと思います。</p> <p>むしろこの2つの指標を、基本方針2の『評価指標と目標』〔資料 P37〕に移動し、基本方針1の具体的取組は、『①省エネルギーの推進』と『③気候変動への適応』だけでよいと思います。</p>
伊藤委員	<p>〔資料 P17〕『（3）生物多様性保全への取り組みを進める』は、生物多様性という言葉も無く、外来種の記述も見られませんので、問題が解決したかのように誤解を与えてしまいます。また、政策的には後退しているように思えます。丘陵地と水環境に触れているので、「生物多様性の保全の一環として、外来種問題に取り組む」といった記述があったほうがよいと、個人的には思います。</p>
議長	<p>伊藤委員のご意見に関する、皆様の考えを伺います。</p>
木内委員	<p>伊藤委員の言われるとおり、政策的には後退しているように思えます。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>現在、入間市で外来種問題に対する取り組みを行っていないなくても、計画には加えたほうがよいと思います。</p> <p>中村委員のご意見と伊藤委員のご意見に対して、審議会として結論を出したいと思います。賛同する方に挙手をお願いします。</p> <p>「地産地消の促進」について、現状のままでよいか。または、基本方針2にまとめるか、挙手をお願いします。</p> <p>《基本方針2にまとめる：挙手多数》</p> <p>「地産地消の促進」については、基本方針2にまとめることとします。事務局は、変更をお願いします。</p> <p>続いて、「生物多様性に関する施策」について、施策を追加したほうがよい。または現状のままでよいか、挙手をお願いします。</p> <p>《施策を追加したほうがよい：挙手多数》</p> <p>それでは、事務局とワーキンググループで、追加する方向で検討したいと思います。</p> <p>他にご意見のある方はいらっしゃいますか。</p>
森委員	<p>計画書の本文に和暦と西暦が併記しているので、表紙も併記してはどうか。ただ、入間市で表記についてのスタイルがあれば、不要です。</p>
浅川課長 議長	<p>入間市の表記に関するスタイルを調べたうえで、可能なら併記します。</p> <p>自治体毎に表記のスタイルが異なるので、入間市の表記については確認をお願いします。</p> <p>表紙については、事務局から案だとの説明がありましたが、表紙の写真など、何か意見はございますか。</p>
木内委員 浅川課長	<p>事務局に一任したいと思います。</p> <p>事務局としては、写真の枚数が4枚のままでよいか、もっと増やしたほうがよいか、ご意見を伺いたい。</p>
議長	<p>では審議会として結論を出したいと思いますので、原案のとおりでよいか、さらに充実したほうがよいか、挙手をお願いします。</p>

発 言 者	発 言 内 容
森委員	<p>《原案のとおりでよい：挙手4人》</p>
木内委員	<p>このままでよいが、写真をもう少し大きくしてもらいたい。</p>
加治委員	<p>表紙の写真が、計画書の各章にもあって連動している。</p>
中村委員	<p>非常に分かり易いと思います。</p>
議長	<p>表紙の写真には、一つずつ説明がつくのか。</p>
議長	<p>先ほどの話では、表紙に直接説明を加えるのではなく、市長のあいさつ文に加えるか、または、表紙の裏に説明文を加えることとしました。では、「原案のままでよい」との方が少ないので、事務局に一任します。</p>
加治委員	<p>先ほど、外来種の駆除についてお話がありましたが、私の経験から言うと、トキが生息する佐渡市でも最近外来種の駆除が重要視され、ボランティア活動を始めた。目的は、トキが生息出来る自然環境にそぐわない外来種は取り除くため。特に水の中の植物は変化している。それが高校生や中学生に非常に関心を呼んで、外来種についての駆除の手伝いをしていると聞きました。入間市でも長期的にこのような活動ができればよいと思います。</p>
議長	<p>加治委員のご意見に関する、皆様の考えを伺います。</p>
議長	<p>《意見なし》</p>
加治委員	<p>関心というか。この計画書の中には、そういう方向性で十分だと思います。具体的な取り組みはなしで、入間市の自然を良くするために、外来種にも目を向けることを浸透させるような意見的なことを文章にしてもらったらよいと思います。</p>
議長	<p>今のご意見は、基本方針5の内容ではないかと思います。</p>
加治委員	<p>事務局に任せます。</p>
議長	<p>それでは、ワーキングチームと事務局で検討します。他に意見はございますか。</p>
森谷委員	<p>〔資料 P34〕『①省エネルギーの推進』にある、COOL CHOICE 運動を知りませんが、英語で表記するものでしょか。また、注釈を付けたほうがよ</p>

発 言 者	発 言 内 容
中村主幹	<p>ろしいのではないのでしょうか。</p> <p>COOL CHOICE 運動は、環境省で推奨している地球温暖化対策の国民運動です。COOL CHOICE とは、“賢い選択”という意味です。注釈に加えます。</p>
議長	<p>環境省のホームページには、英語で表記されています。</p>
森谷委員	<p>〔資料 P47〕 『評価指標と目標』 指標番号 19 の具体的内容の環境イベントでの成果発表数とは、環境フェアの参加団体数のことでしょうか。</p>
浅川課長	<p>環境フェアの参加団体数です。総合計画の成果指標の表現を反映しています。</p>
木内委員	<p>総合計画で決められた内容を反映するとの説明でしたが、そこまで合わせなくてもよいのでは。</p>
浅川課長	<p>第3次計画で表現を変えて分かり易くすることは可能です。</p>
木内委員	<p>総合計画でこのように決まっているのであれば、「総合計画で決められている内容」と書かないとわからないと思います。</p>
浅川課長	<p>書き方としては、環境フェアの参加団体など表現するのは可能だと思います。</p>
議長	<p>環境審議会の意見として、こういう風なことはどうかと提案したいので、皆様のご判断を伺いたいと思います。</p>
森谷委員	<p>よろしいでしょうか。環境基本計画のなかで、環境フェアは市民に環境について学んでもらうよい機会だと思います。その環境フェアを評価指標にすることが貴重だと思います。具体的内容を参加団体数ではなく、参加人数にしてはいかがでしょうか。</p>
木内委員	<p>環境フェア実行委員の立場で言うと、運営を行いながら参加人数をカウントするのは難しいです。</p>
森谷委員	<p>提案を取り下げます。</p>
議長	<p>指標番号 19 で挙げられている環境イベントが、環境フェアを意味しているのであれば、表現を総合計画に縛られるのではなく、環境フェアと具</p>

発 言 者	発 言 内 容
木内委員	<p>体的に書いたほうがよいとのご意見があります。この意見について審議会として結論を出したいと思います。</p> <p>《環境フェアに変更する：挙手多数》</p> <p>環境指標と目標については審議していません。第二次計画の進捗状況の審議では、目標達成が困難な指標などがあって第三次計画には、目標達成が無理な指標は載せないと話したことがありました。</p>
議長	<p>したがって、審議会で第2章の『評価指標と目標』について、目標として足りているか、項目が抜けているか、目標値がこれでよいか、そもそも指標として適切か等、審議したほうがよいと思います。</p>
議長	<p>はじめに、先ほどの指標番号19の具体的内容は、環境イベントから環境フェアへ変更を事務局にお願いします。</p> <p>続いて、評価指標と目標に対して審議を行うとの意見についての事務局の考えは。</p>
木内委員	<p>事務局で第2章の『評価指標と目標』を説明し、良いか悪いか審議したほうがよいと思います。</p>
森谷委員	<p>評価指標と目標から基本方針や基本施策で何をやるのか読み取れませんし、指標が少なく的外れている気がしますので、私も審議したほうがよいと思います。</p>
浅川課長	<p>先ほど木内委員が言われたように、第二次計画では目標達成が困難な指標などがあったことから、前年度からワーキングチームでは、入間市総合計画から評価指標を持ってくる前提で進めてきました。第2章の評価指標のデータは、総合計画にあるデータです。もし評価指標と目標について議論するのであれば、評価指標が足りないから追加するか等の議論になると思います。</p>
木内委員	<p>そうだとするならば、「何の計画を立てたのか」という話になります。第三次計画は「こういう考えでこうだ」と言っても、着地点は「全部総合計画です」では全然まずいです。それでは計画になりませんし、それなら総</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>合計画でよいのではないのでしょうか。環境基本計画を立てる必要が無いと思います。例えば、〔資料 P30〕の具体的取組にある『・ごみ問題や3Rに～体験事業などを実施します。』であれば、目標値がいくつで、現況値は、実施していなければ「実施なし」となります。そうでなければ、ここに総合計画そのものを持ってこないと合わないです。これが答えなので、毎年これをチェックしていくわけですが、総合計画は、他部署で評価するわけです。</p> <p>そうすると、環境課でやるのが何も無く、環境審議会も何のためにあるのかということになります。審議委員の意見なんか関係ないよと、総合計画検討審議員を私も務めました。言ってみれば、環境に的を絞った計画が総合計画の中の環境部門です。総合計画は全体の計画。そのうちのこれは環境部門の計画です。したがって、総合計画の枠をはみ出してまるっきり別のことを言うてはいけません。</p> <p>〔資料 P30〕の中で「ごみの減量が重要です」と書いてあるが、実はここで基本施策として『①循環型社会の推進』でごみ減量の推進でこういうことをやりますと。①-1で生ごみ処理機の購入者に対して補助しますとあれば、生ごみ処理機の補助費が目標になるわけです。それと、「買い物におけるマイバックの利用や、ごみを出さない生活スタイルを推進します」と言ったら、生活スタイルを推進するのは、例えばマイバックキャンペーンの実施回数を何回やりましたとか、それで目標値を何回にします。</p> <p>「・県と連携し事業系ごみ削減キャンペーンを実施します。」は、事業系ごみ削減キャンペーンの実施数と内容物検査の強化。それで見ると、そういう風には書いていません。少なくとも4つの枠があって、計画の中に4つの施策を書いて、その施策に対して現況値と目標値を機械的に書くのです。それで担当課が出来ないと言ったらどうするのかと、例えば環境審議会で審議して、それは新しい担当課が作るなり別のことをやって下さいと意見を出します。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>総合計画審議員のときに私が言ったのは、担当課の持続のために計画があるのではない。計画のために必要な部署を再編しなさいと言いました。そのために結構、私が言ったからかわかりませんが、みどりの課は見事に無くなりました。</p> <p>そういう風に、計画に沿って必要な部分は削ると、環境課の中も、これに沿って担当課を決めなさいというところがあります。</p> <p>これに環境基本計画を実行しないで、環境課はありえません。ただし、環境課は窓口だから、これをやるのはクリーンセンターで書いてきたところの3つ。それ以外の書いてないところは、環境課。それで実際には難しいとなれば、ここに書かない。前もそういう計画だった。理想の計画。</p> <p>環境基本計画も世の中の流れからくれば、県がやれと言うからやるのではなく、入間市としてどうするのかと、いうことだから入間市として、こうしますという計画が練れていないと、その内容が全部、評価指標と目標に全て集約されるわけです。それで毎年、それに沿って調査して評価する。そのために、この指標については十分に吟味しないと、また同じことを繰り返す。無理に計画はたてないでくださいねと、前の審議会の時も。今まで時間が無い中で、物凄くよくやっている事務局は。だから、総合計画の指標を持つてくるのは間違いないと思うので、そのまま。ここにプラス、マイナスがあってもよい。環境課が総合計画をやれと言ったって出来ないと突っ張ってよいと思う。総合計画に大枠では合っているが、細かく見たら変更は十分可能なはず。総合計画だって、絶対やれとは書いていません。計画とはそういうものです。ただ、いつもエクスキューズしているのは、やめにしませんか。</p> <p>市長からの諮問は、総合計画と整合性を持たせるとの内容の諮問でしたが、確かに木内委員のご意見のとおり今の状況では、いわゆる「火の用心と言った殿様」の話と同じ状況であることは、確かに事実です。</p>
加治委員	<p>並べ方だけの話しではないかと思えますけど、木内委員の指摘も全くそ</p>

発 言 者	発 言 内 容
木内委員	<p>のとおりだと思います。ですが、具体的に評価指標を見直すとしても時間もありません。提案ですが、先に〔資料 P31〕『評価指標と目標』として、それに対する〔資料 P30〕『2. 基本施策』の流れにします。</p> <p>総合計画があって、その計画の中から選んだ評価指標で、それを具体化するがこの基本施策だとする流れにすれば、繋がると思います。木内委員が言われることも、多少置き換えるだけでいけそうだと思います。それを今、1から組み立てるとなると大変なことになります。</p> <p>加治委員の言われるとおり、まずこっちのやつを言うと、こっちの言葉で項目を入れて、これは目標値で数値目標に合わない。だから数値目標として総合クリーンセンターの総合計画の数値を入れるのだったらこうやって、今の段階では空欄です。ようするに最後のこれが原案として市民に出すわけじゃないですか、その時に色々言われた時に中身をちょっと作っていく、それなら現実的な作業です。頭の体操、ゼロから考えない。ここの項目を例えば、ミニフリーマーケットとかの項目を入れて、次はタイトルです。『生ごみの減量及び』は、書きやすいです、書いてありますから。そう言う風に枠をやって、そうしていけば、項目がこの倍くらいになります。でも、数値目標で入れられるのはこのくらいだよねと言うのは、納得しやすいですね。</p> <p>前も無理に数値目標を入れるから無理がありましたが、数えることができるものしか入れないでは抜けます。ここを二次計画の反省点として、項目は取組みの施策と目標値があって、抽象的な目標は抽象的だから無理に書かない。前も無理に書いて合わないと言った。それを無くせば、作業は伴いますが、加治委員の言われるカタチになります。事務局は大変でしょうが、今ここで1個1個出せと言われても無理です。そしたら、「総合計画指標」等と注釈して、総合計画から数値が出ていますと、そうするとやっていることと評価指標が合うと思います。</p>
議長	加治委員と木内委員のご意見は、『具体的取組』の内容の意図した成果

発 言 者	発 言 内 容
木内委員	<p>として、指標に書かれているアウトプット（成果）が出るようにすればよいのではないかと解釈しましたが、それでよろしいでしょうか。</p> <p>数値目標が無いものは“実施します”という表現で、何か言われたら書かなければよい。</p>
議長	<p>“繋がるように表現を変更して下さい”ということですね。</p>
加治委員	<p>何しろこの枠（評価指標と目標）が一人ぼっちです。最後に参考に置いてある考え方ですと、施策が一人歩きしています。枠取りの頭があるから施策が繋がっているという方が、よろしいかと思えます。</p>
議長	<p>只今の加治委員、木内委員のご意見について、皆様のご意見を伺います。</p>
森谷委員	<p>例えば〔資料 P33〕『評価指標と目標』ですが、果たして目標値を達成して『基本施策（2）地球温暖化対策の推進』が成しえたのか、この指標では疑問に思います。問題となっているCO₂の削減について、一言も評価指標と目標に無いので、CO₂について市は管理していないのかと市民は思います。第二次計画の進行管理指標でもCO₂排出量は把握しているので、同じように把握できるのではないのでしょうか。</p>
木内委員	<p>以前、会長がCO₂に関しては、電気量と電気代と何かでやるとCO₂の量の換算値がどうのと話したと思います。それは入間市庁舎の何か計画があるから数値は出せるが、入間市全体では難しいと。電気代の把握すら出来ないから、森谷委員の言われるCO₂の量をどう測るかと言ったら入間市では測れないです。あくまでも電気料金換算とか、そうでしたよね会長。</p>
議長	<p>電気は、売電事業者ごとに排出係数が違うため、入間市全体のCO₂排出量を掴むことはできません。国で用いるCO₂排出量も確か推定です。削減のための具体的な数値を設定しても実現は難しいと思います。</p>
木内委員	<p>〔資料 P18〕に廃プラスチック焼却量が増えたので、CO₂が増えたとの記載がありますので、総合クリーンセンターのCO₂排出量はわかるが、</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>入間市全体の排出量はわからないということですよね。</p>
森谷委員	<p>総合クリーンセンターや一部の事業者は、埼玉県の条例でCO₂排出量の算定が義務付けられています。</p>
議長	<p>入間市全体のCO₂排出量の管理が困難でしたら、入間市の代表として総合クリーンセンターに目標を設定してはどうか。やはりCO₂の排出に関する指標が無いのはどうかと思います。</p>
議長	<p>目標数値のようなものは、〔資料 P18〕に国の地球温暖化対策計画によるCO₂排出量の削減目標数値が記されています。</p>
木内委員	<p>国の方で数値が出ているなら、同じやり方で入間市も、それを森谷委員の言うとおりに、総合クリーンセンターも書いてあります。廃プラスチックの焼却が増えて、CO₂排出量が増えた。それを減らすには、プラスチックの量を減らせばよいとの話しになってくる。そういう指標を数値としてあげたほうがよい。せっかくグラフがあるのに、ここに書いてあるのはホント、枝葉末節なことです。こんなものは、子供でも出来るよって感じですよ。せっかく諮っているのだから、全部難しいです。</p> <p>電気量の把握が難しいのは承知している。わかる範囲でやると森谷委員の言うとおりに、総合クリーンセンターで測って、その量を目標値として減らすと書いてはどうか。技術的問題とか色々絡んでいるから、事務局に精査してもらい、今のここの施策と内容を一致させるようにして、数値ができるものは数値を入れる。環境審議委員には、専門性のある人がいるので「やっぱりここは出来るのではないか？」と言って、市の担当課で施策として具体的にもし調べて無ければこのぐらいは調べられます。そういう風にすれば、計画は充実するのではないのでしょうか。</p> <p>今の評価指標と目標は、何だか総合計画って言われても、こんな酷かったかなと思うくらいです。</p>
議長	<p>それでは、審議会として『評価指標と目標』について、どのようにした方がよいか、結論を出したいと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
森委員	<p>基本的に、「具体的取組に対して総合計画に繋がるような表現の変更や例えば、CO₂排出量の削減数値のような具体的な目標を追加する。」案と、現状のままでもいいか、結論を出したいと思います。</p> <p>《変更や追加する：挙手多数、棄権（判断できない）：3名》</p> <p>『評価指標と目標』については、具体的な目標をあげるが、挙手多数でしたので、事務局とワーキングチームで作業を進めたいと思います。</p> <p>今の議論はとても重たい議論だと思いますので、事務局も大変重たい提案を受けてしまったと私は感じます。事務局に尋ねますが今後の日程は。</p>
浅川課長	<p>次回の審議会は11月6日の開催を予定しています。1月中に市長へ答申するためには、事前にパブリックコメント等を終える必要があります。その手続き等を考慮すると、11月6日がリミットと考えます。したがって、『評価指標と目標』の修正を、10月末までには案を練らなければならないと思います。資料は作成出来しだい配布させていただきますので、短期間ではございますが、事前にご意見をいただければと思います。</p>
木内委員	<p>最終的に原案を市議会に提出するまでが、リミットかなと思っているので、パブリックコメントを行った後で、追加すればよいと思いますし、印刷するまでの間に、完成すればよいと思います。</p>
議長	<p>審議するのは11月6日が最後で、事務局には頑張っていただきたい。</p> <p>以上で議題3を終了します。続いて、議題4「その他」について事務局より説明をお願いします。</p>
中村主幹	<p>○配布資料『令和元年度版いるましの環境～第二次入間市環境基本計画環境報告書～』の審議を、令和2年2月頃を予定。</p> <p>○配布資料『第四次入間市地球温暖化対策実行計画〈事務事業編〉』の作成について報告。</p> <p>○次回審議会の日程：令和元年11月6日（水）午前10時00分 会場 市役所 5階501会議室</p>

発 言 者	発 言 内 容
川名副会長	<p><閉会> 閉会のあいさつ</p>

議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和元年11月6日

議 長 の 署 名 黒 瀧 孝 秀

議長が指名した者の署名 川 名 千 鶴 子